

2020年4月28日

各位

大日本住友製薬株式会社

### **新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策支援としての 医療防護具(フェイスシールド、マスクおよびガウン)の寄付について**

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に罹患された皆様に対し、謹んでお見舞いを申し上げます。また医療の最前線で日々ご尽力されている医療関係者の皆様に心から敬意を表すとともに、深く感謝申し上げます。一日も早い感染の終息を心よりお祈り申し上げます。

大日本住友製薬株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:野村 博)は、COVID-19の拡大による医療現場での深刻な医療防護具不足の解消を支援するため、医療防護具(フェイスシールド、マスクおよびガウン)を寄付することを決定しましたので、お知らせします。

現在、医療現場では医療関係者を感染から守る医療防護具の不足が深刻化し、医療関係者の感染リスクの増加や院内感染につながる恐れが高まっていることから、その確保が喫緊の課題となっています。

このような状況を踏まえ、当社は、COVID-19の検査や治療にあたる医療関係者を支援する目的で、総合プラスチックメーカーである河村化工株式会社(本社:大阪府茨木市)の協力の下、フェイスシールド 20,000個を製造し、特定警戒都道府県を中心とした15都道府県に対して各1,000~2,000個を2020年4月下旬から5月中旬にかけて順次発送する予定です。さらに、当社は自社所有の3Dプリンターで製造したフェイスシールドの寄付も検討しています。(これらのフェイスシールドはオープンソースの doyo model (<https://github.com/doyodoyo/facesheild>)をもとに制作しており、クリエイティブコモンズ BYSA に準拠して使用しています。)

また、当社の中国子会社である住友制薬(蘇州)有限公司を通じて、中国の製造企業にマスクおよびガウンの製造を委託して、マスク 200,000枚およびガウン 10,000着を調達し、日本の自治体または団体等に寄付する予定です。

当社は、このたびの感染症対策支援が、医療の最前線で奮闘されている医療関係者の皆様の感染予防の一助となることを切に願っています。

現在、当社グループでは日本を含む各国・地域において情報提供活動の制限や臨床試験の遅延など事業活動に様々な影響が生じています。当社グループは、引き続き製品の安定供給に努めるとともに、患者さん、医療関係者の皆様および従業員の安全を最優先に事業活動を進め、各国・地域においてCOVID-19対策支援活動を実施していきます。

以上

【別紙に当社グループのこれまでのCOVID-19対策支援活動について記載しています。】

(ご参考) 当社グループのこれまでの COVID-19 対策支援活動について

#### 研究に関する支援

- 当社は、2020年3月に学校法人北里研究所が立ち上げた「COVID-19 対策北里プロジェクト」に1,000万円を寄付しました。本プロジェクトでは、COVID-19 患者の検体に含まれる病原因子(ウイルス) SARS-CoV-2 を分離し、既に承認を受けている医薬品の本ウイルスに対する効果などのスクリーニングを大規模に実施し、治療薬の早期発見による COVID-19 患者の救命を目指しています。

<https://www.ds-pharma.co.jp/ir/news/2020/20200331-1.html> (2020年3月31日付けプレスリリース)

- 当社は、厚生労働省の要請を受け、国立感染症研究所における「新型コロナウイルス感染症の治療に用いる医薬品の基礎的なスクリーニング計画」の協力の呼び掛けに応じ、医薬品原薬を提供しています。
- 当社は、COVID-19 対策の検討を行うコンソーシアムである「COVID-19 Research Database」にコラボレーターとして参画しています。本コンソーシアムは「COVID-19 に関する研究を支援するために、米国での医療情報データベースの研究者への無料公開を目的として活動しており、当社の戦略的提携先である Roivant Sciences Ltd.の子会社である Datavant, Inc.も参画しています。本コンソーシアムの詳細は以下をご覧ください。

<https://covid19researchdatabase.org/> (COVID-19 Research Database のウェブサイト)

#### 北米における支援活動

当社の米国子会社であるサノビオン・ファーマシューティカルズ・インクが以下の活動を行っています。

- 米国の災害時慈善活動センターの COVID-19 対策基金への支援金の寄付、マサチューセッツ州緊急事態管理局やニュージャージー州緊急事態管理事務局への医療防護具の寄付、自社食料品取扱業者との連携による団体への食料の寄付や財政支援を実施しています。
- カナダのイノベティブ・メディシNZ・カナダとの連携により COVID-19 基金を設立しています。

#### 中国における支援活動

- 当社の中国子会社である住友製薬(蘇州)有限公司は、COVID-19 の感染による肺炎の発生の予防と抑制のため、中国赤十字基金会に100万元(約1,500万円)を寄付しました。

<https://www.ds-pharma.co.jp/ir/news/2020/20200129.html> (2020年1月29日付けプレスリリース)

#### 英国における支援活動

- 当社の英国子会社であるサノビオン・ファーマシューティカルズ・ヨーロッパ・リミテッドは英国における国民保健サービス(NHS)の活動を支援するボランティアへの参画、フードバンクへの食料の寄付を実施しています。

以上

○本件に関するお問い合わせ先

大日本住友製薬株式会社 コーポレートコミュニケーション部  
(大阪) TEL 06-6203-1407/(東京) TEL 03-5159-3300